

HP 公開用説明文書

研究課題

同種造血幹細胞移植における GVHD 予防法と GVHD に関する後方視的探索的研究

研究の主旨

日本造血細胞移植学会の保有する匿名化移植臨床データを用いて統計学的解析を行って、本邦における移植片対宿主病（GVHD）の特徴を明らかにしたり、GVHD に対する予防法や治療法の最適化に役立てたりします。

研究の目的と意義

日本造血細胞移植学会では、造血細胞移植臨床データの全国調査を毎年実施しています。本研究ではその登録データを利用して統計学的解析を行い、同種造血幹細胞移植後に発症した急性 GVHD および慢性 GVHD の特徴を明らかにしたり、GVHD 発症の危険因子や GVHD 発症により影響を受けるその他の移植後合併症や原疾患の再発などについて明らかにしたり、また GVHD の予防法や治療法の最適化に役立てたりすることを目指します。本邦ではこれまで GVHD に関する大規模な解析は十分なされておらず、本研究の成果は本邦における同種造血幹細胞移植の成績向上に役立つと期待されています。

研究の方法

日本造血細胞移植学会には毎年全国調査された移植臨床データが蓄積されており、既に **10 万人近い** 移植患者さんのデータが納められています。本研究ではその登録データを用いて、GVHD に関する様々な課題について統計学的解析を行います。この研究を行うにあたり、患者さん本人にお願いする作業は何もありません。全ての作業は、日本造血細胞移植学会や我々研究者が行います。また、この研究は既に行われた治療の結果を過去に遡って調べる研究であり（後ろ向き研究と言います）、これから行われる治療に介入することは一切ありませんので、この研究が患者さんに危険や不利益を与えることはありません。また本研究は匿名化データを使用していますので、個人情報漏洩の危険はありません。

研究機関

名古屋大学血液内科のほか、日本造血細胞移植学会に移植臨床データを提出している全ての移植施設が共同研究機関ということになりますが、学会から研究者には匿名化されたデータが提供されるため、どの移植施設の移植患者さんであるかを研究者は把握することはできません。

連絡先

本研究に関する連絡先は以下の通りです。本研究に疑問のある方は遠慮無く御連絡下さい。

令和3年2月16日

名古屋大学医学部附属病院血液内科 村田 誠

〒466-8550 愛知県名古屋市昭和区鶴舞町 65

Tel: 052-744-2145、Fax: 052-744-2157